

日本航空高松支店が発表した8月10日から8月20日までのお盆期間の搭乗実績によると、羽田線は上りの搭乗率が87.6%、下りは86.4%、トータル87.0%で終了。前年搭乗率は63.1%。提供座席数は2万5千555席で前年比88.6%、総旅客数2万2千226名で前年比122.1%。上りのピークは8月17日(木)、下りは8月11日(金)。

地方の中小企業が全国ブランドになるための
広報PR パブリシティ戦略

著者：妹尾 浩二
◆PRプランナー・経営士
◆有限会社プリズム代表取締役
◆46社監製
◆発行：合同フォレスト
◆発行：合同出版
◆定価＝本体1,500円(＋税)

各書店、Amazon等で発売中「妹尾浩二 Amazon」で検索

PRISM 有限会社プリズム
http://www.prism-shikoku.com
高松市松島町3丁目14-22 TEL:087-863-7090

「ピュアハウス」を主力商品にしている。「いつも明るく楽しい暮らし。家づくりはそれを実現する為のもの」という想いのもと、高品質・高性能を標準装備としながら、低価格。

同社は1994年8月設立。県内住宅着工棟数ランキング12年連続No.1を誇る日進堂グループとして、中四国を中心に支店や営業所を展開。手頃感を売りにした高品質分譲住宅「ピュアハウス」を主力商品にしている。

「いつも明るく楽しい暮らし。家づくりはそれを実現する為のもの」という想いのもと、高品質・高性能を標準装備としながら、低価格。

ファミリーホームが三十周年を迎え 高松国際ホテルで 記念式典・祝賀会を開催

ピュアハウスシリーズを手がける住宅メーカー(株)ファミリーホーム(高松市 喜久山知哉社長)は8月22日、「設立三十周年記念式典・祝賀会」を高松国際ホテル瀬戸の間にて盛大に開催した。

同日、会場には来賓や取引業者など約150名が来場。

開会にあたり喜久山社長は「コロナ禍直後の建築需要が一巡した結果、この1年は全国的に不動産・分譲地・建売住宅が売れない状況が続き、不動産業界にとって大変な時期でもあった。

こういつた景気に左右されない強い会社を作るため、注文住宅を請け負える仕組みづくり、スタッフのスキルアップに取り組み、受注棟数50%以上の注文住宅比率を確保する体制を構築したい」と意欲を見せた。

続けて、「会社の成長は社員の成長があつてこそ。社員の発想と行動を尊重すること、経営基盤の強化を図っていきな



また、30年間培ってきた二千棟以上のお客様に定期的に訪問しながら、紹介受注やリフォーム、不動産相談へのトスアップを徹底していく」と述べ、地域に根差した経営に努めていく方向性を示した。

来賓祝辞では高松信用金庫 大橋和夫理事長、香川県信用組合 右川俊二理事長、香川銀行 金岡紀嘉常務が登壇し、同社のこれまでの歩み



また、30年間培ってきた二千棟以上のお客様に定期的に訪問しながら、紹介受注やリフォーム、不動産相談へのトスアップを徹底していく」と述べ、地域に根差した経営に努めていく方向性を示した。

来賓祝辞では高松信用金庫 大橋和夫理事長、香川県信用組合 右川俊二理事長、香川銀行 金岡紀嘉常務が登壇し、同社のこれまでの歩み

讚 岐オリーブ牛の「高級宅配弁当」
GOKUI 極意
☎087-823-1673 極意 宅配弁当 検索
ご予約2日前まで



JA香川県でも、高松市を中心に栽培面積を拡大している。お盆頃から始まった収穫は、9月中下旬まで続き、今年度は23名の生産者が約10万個の収穫を拡大している。

お盆頃から始まった収穫は、9月中下旬まで続き、今年度は23名の生産者が約10万個の収穫を拡大している。

県産グリーンレモン「璃の香」出荷ピーク

を振り返りながら周年を祝った。その後、新たな出陣の士気を鼓舞するために鏡開きが行われたほか、祝賀会では、同社社員による余興やライブセッションなどがおこなわれ、参加者は今後の事業活動などについて話し合いながら親睦を深めていた。

同社は、2009年3月に設立された生鮮魚類の卸売業者。タイやカンパチ、ハマチなどの養殖魚や、マナガツオ、サワラなど香川県内で漁獲された生鮮魚類を、活魚運搬車を利用してながら魚市場や飲食店に販売していた。しかし、食の多様化による水産物需要の低迷や、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による飲食店向けの落ち込みから売上が減少、収益性も悪化していた。

業況の回復が図れないなか、資金面での限界に達したことで事業の継続を断念した。

小林康彦園主は「食材に寄り添い邪魔しない、やわらかい酸味と香りを楽しんで欲しい」と話す。うどんや素麺の麵つゆ、ビールにひと絞りするのをお薦めだという。

帝国DB調べ